

マリア様の集い

カトリック教会では、5月はマリア様の月とされています。

フランシスコ教皇様が聖母月の伝統として、試練の時である今こそ家族でロザリオの祈りを唱えることを推奨なさったことに応え、家庭でロザリオの祈りを唱えることを呼びかけました。

また、本来であれば4年生が主体となって全校で行う『マリア様の集い』ですが、今年度はそれぞれの場でマリア様を想い、マリア様の心に倣って過ごしていけるように、教員が3週にわたって全校に動画を配信しました。

～マリア様はどんな方なのでしょう～

聞くマリア様

マリアは、神の子を生むという大天使からのお告げに「私は主のはしため。お言葉通りになりますように」と答えます。突然のことに驚き迷いながらも「はい」と答えるマリアは、心から神を愛し、信頼していました。



見つめるマリア様

貧しい馬小屋でイエスを産んだマリアは、幸せあふれるまなざしでイエスを見つめています。ナザレでの穏やかな暮らしの中でも、マリアは「神の子を生む」と言われた神の声を疑うことなく、素直な少年へと成長してゆくイエスを見つめ続けました。

黙っておられる神の前で、マリアもまた黙って思いを巡らし、やがて旅立つ我が子を、淋しくも誇らしい気持ちで見送ります。

十字架の下に立つマリア様

神の子だと信じて大切に育てた愛する我が子が、目の前で十字架にかけられ、息絶えようとしている姿を見ることは、マリアにとって人生最大の苦しみだったことでしょう。それでもマリアは泣き崩れることなく、十字架の下に黙って立っていました。

「お言葉通りになりますように」という思いを貫き通し、

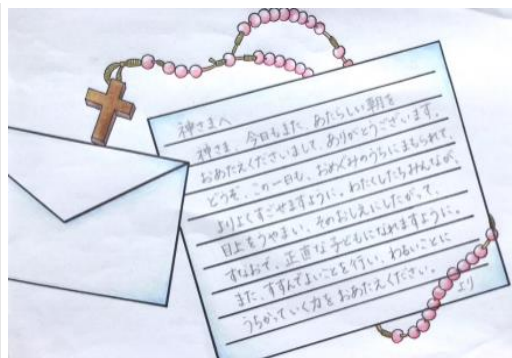
苦しみや悲しみを受け入れようとしたのです。最期の時まで神のなさることを信じ続けました。



～わたくしたちのお母様でいらっしゃるマリア様～

イエスは亡くなる直前、ヨハネに向かって「見なさい、あれがあなたのお母さんです」と、マリアのことを指して言います。これは、マリアが神を信じる全ての人の母となること意味しています。この時から、マリア様は私達すべての心の中の(霊的)母となられたのです。神様に一番近いところにいらっしゃるマリア様は、私達の祈りをいつでも神様に届けて(取り次いで)下さいます。清泉小学校で毎朝唱えている朝のお祈りも、「私達のお祈りと決心を神様に届けて下さいね」とマリア様に取り次ぎをお願いしているのです。

朝の祈り



神様 きょうもまた、新しい朝をおあたえ
 くださいます。ありがとうございます。
 どうぞ、この一日も、おめぐみのうちに
 まもられて、よりよき日々を過ごしますように。
 私たちみんなが目上をうやまい、
 そのおしえにしたがって、すなおで、
 しょうじきな子どもになれますように
 おたすってください。
 また、すずんでよいことをおこない、
 わるいことにはうちはうらみなく、
 おあたえください。
 私たちのお母様でいらっしゃるマリア様、
 この決心をイエス様におささげください。
 アーメン。

～子どもの感想より(4年生)～

◇マリア様はとても優しく、とても強い心を持っているとあらためて分かりました。イエス様の旅立ちをしっかりと見つめるマリア様は強くて優しいと思ったからです。そして、1つ1つのことを見つめることも大事だと感じました。今、世界中でコロナウイルスがまんえんしていることは、神様が何を知らせたかったのかをよく考えて見つめていきたいと思いました。

◇マリア様は、神様が自分を深く愛していると知っていたのだと思います。マリア様が「お言葉通りになりますように」とお返事した時の思いのまま、イエス様の最後の時まで、神様のなさった事を受け入れようとした場面は、とても悲しかったです。でも、イエスさまを産んだ幸せでいっぱいだったのだと思います。私も毎日、お祈りを続けて、神様の力だけを信じてどんな時にも「はい」と答えられるようになりたいと思いました。そして、友達、家族、私の周りにいる人達を、いっぱい愛したいです。

◇マリア様がいつもそばで見守って下さり、神様に私達の祈りを伝えて下さっているのかと思うと、心が温かくなります。マリア様の集いは私達4年生が担当することを前から楽しみにしていたので今回は残念でしたが、紙芝居や聖歌がとても素敵で、家族も一緒に見る事が出来て嬉しかったです。ありがとうございました。